

CS こひつじ科礼拝式次第

2022年9月4日 午前9時30分

2022年度年間テーマ：「イエス様の祈り『主の祈り』によって、祈ることを身につけよう」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。」
ローマの信徒への手紙 8章28節

11、うれしいあさよ（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 創世記 50章15～21節

ヨセフの兄弟たちは、父が死んでしまったので、ヨセフがことによると自分たちをまだ恨み、昔ヨセフにしたすべての悪に仕返しをするのではないかと思った。そこで、人を介してヨセフに言った。

「お父さんは亡くなる前に、こう言っていました。『お前たちはヨセフにこう言いなさい。確かに、兄たちはお前に悪いことをしたが、どうか兄たちの咎と罪を赦してやってほしい。』お願いします。どうか、あなたの父の神に仕える僕たちの咎を赦してください。」

これを聞いて、ヨセフは涙を流した。やがて、兄たち自身もやって来て、ヨセフの前にひれ伏して、「このとおり、私どもはあなたの僕です」と言うと、ヨセフは兄たちに言った。

「恐れることはありません。わたしが神に代わることができましょうか。あなたがたはわたしに悪をたくらみましたが、神はそれを善に変え、多くの民の命を救うために、今日のようにしてくださったのです。どうか恐れないでください。このわたしが、あなたたちの子供を養いましょう。」

ヨセフはこのように、兄たちを慰め、優しく語りかけた。

おはなしとおいのり

「すべてのことを善としてくださる神さま」 大日南隆夫先生

皆さんおはようございます。

・ヨセフさんのお話は今日で最後なので、今までのお話をふりかえりましょう。

（質問です）ヨセフさんのお父さんの名前は何といましたか？

（答え）ヤコブさんです。

（質問です）ヨセフさんは何人の兄弟がいましたか？

（答え）12人の息子と1人の娘で、ヨセフさんは11番目の息子でした。

・ヨセフさんが17才の頃、お兄さんたちから恨まれることがいくつかありました。

① お父さんのヤコブにお兄さんの悪いところを告げ口したこと。（創世記 37：2）

② お父さんのヤコブから他のお兄さんたちよりかわいがられていたこと。（創世記 37：4）

③ お兄さんたちに“お兄さんたちがわたしにひざまづく夢をみました”と話したこと。

(創世記 37：5～7)

その結果、野原で羊の世話をしている時、お兄さんたちに殺されそうになりましたが、かわいそうだと思ったお兄さんが一人いたので、穴の中に投げ込まれるだけで済みました。そこに商人が通りかかって、先にヨセフさんを穴から引き上げ、エジプトに行こうとしていた別の商人に銀20枚で売られたのです。(創世記 37：28)
エジプトに連れていかれたヨセフさんは、何度も困ったことに会いますが、そのたびに神様によって助けられました。

・先週のお話では・・・

ヨセフさんがエジプトの王様の見た不思議な夢を解き明かして、王様に認められて、ついにはエジプトで王様の次に偉い人(総理大臣)になりました。エジプトやまわりの国々をおそった飢饉からエジプトの国民だけでなく、カナンにいたお父さんや兄弟たち家族も助けることになったことを学びました。

・今日の聖書箇所は、先週のヨセフさんのお話の続きです。

(創世記 50：15) ヨセフさんとお兄さんたちのお父さんのヤコブが亡くなったので、お兄さんたちはヨセフさんが自分たちを恨み、仕返しをするのではないかと心配していました。

お兄さんたちはヨセフさんに、お父さんが亡くなる前に「兄さんたちの罪を赦してやってほしい」と話していたことを伝え、「自分たちの罪を赦してください。」と謝ったので、ヨセフさんは「恐れることはありません。わたしが神に代わることができませんでしょうか。あなたがたはわたしに悪をたくらみましたが、神はそれを善に変え、多くの民の命を救うために、今日のようにしてくださったのです。」(創世記 50：19、20)と言って、兄たちを慰め、優しく語りかけました。

ヨセフさんが経験したこの出来事は、神様がお兄さんたちの悪だくみを善に変え、多くの民の命を救うとともに、救い主イエスさまをお送りになることにつながります。

ヨセフさんはこの後、家族と共に110才までエジプトに住み、兄弟たちに「神は必ずあなたたちを顧みてくださり、この国からアブラハム、イサク、ヤコブに誓われた土地に導き上げてくださいます」と言って亡くなりました。(創世記 50：24)

・今を生きる私たちは・・・

私たちもこれからの人生で、つらい経験をして「どうしてこんな目に合うの?」と思うことがあるかもしれません。

でもその時は今日のヨセフさんのお話を思い出してください。

神様に従って生きるとき、「神様は私に最もよいことをしてくださる」と信頼して歩いて行きましょう。

(お祈り)

父なる神さま。旧約聖書の創世記から、ヨセフさんは若い時つらい経験をしましたが、その後に神様が準備されていた大きな祝福にあずかることが出来たことを知ることができました。

わたしたちも、神さまを信頼して共に生きて行けますようお守りください。

主イエス・キリストのみ名によってお祈りします。アーメン

※ 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

59、イエス様がいちばん (こどもさんびかをお用ください)